

令和 8 年度 中級モニター研修 募集要項

【上級者 CRC 養成研修共同開催】

テーマ①「役者から学ぶコミュニケーション術 ～新たなステージの幕が上がる～」

テーマ②「立場は違えどゴールは同じ！～CTQ 要因はどう決まる？体験して知る真の目的～」

1. 研修の目的

本研修はアカデミア・医療機関等に所属し、おおよそ 5 年以上の経験を有するモニタリング担当者を対象に、コミュニケーションスキルに関する講義・演習を通して、経験の浅いモニターを指導するために必要なスキルや、チームメンバーと円滑にコミュニケーションをとるためのスキルを身に付けていただきます。また、CTQ 要因の特定を題材とした演習を通して、より実践的なモニターとしての知識を習得し、モニタリング活動を通じて、医師主導治験や臨床研究の適正な実施、品質の向上に貢献していくことを目的としています。

2. 受講資格等

以下①～③の要件をすべて満たす方

※下記要件を満たさないが本研修の参加を希望する場合や、要件に合致するか判断に迷う場合には、研修事務局（8.問い合わせ先参照）までご相談ください。

- ① アカデミア、医療機関等に所属している
- ② 医師主導治験または臨床研究のモニタリングの実務経験がある（概ね経験 5 年以上）
- ③ 主担当のモニターとして経験したプロトコルが 3 件以上、かつ、医師主導治験または臨床研究の開始から終了までの一通りのモニタリング実務経験を 1 件以上有している

<受講資格確認>

医師主導治験または臨床研究のモニタリング担当者である（概ね 5 年以上）

NO

YES

主担当のモニターとして経験したプロトコルが **3 件以上**、かつ、医師主導治験または臨床研究の開始から終了までの一通りのモニタリング実務経験を **1 件以上** 有している

NO

YES

本研修の対象外です

本研修にお申し込みいただけます

3. 研修日程

日時 令和 8 年 11 月 14 日（土） 10 : 00 ～ 16 : 00（予定）

会場 大阪大学感染症総合教育研究拠点

大阪府吹田市山田丘 1-10

※Web 開催はありません。

※Wi-Fi が必要な場合は各自ご準備ください。

事前課題 事前にご視聴いただく e-learning コンテンツがあります。

動画視聴の詳細については、参加可否の連絡後にご案内します。

プログラム（予定）

時間	研修内容
10:00 - 10:05	開会挨拶
10:05 - 11:30	テーマ① （コミュニケーションスキルに関連した講義・演習） 役者から学ぶコミュニケーション術 ～新たなステージの幕が上がる～
11:30 - 12:30	（お昼休憩）
12:30 - 15:55	テーマ② （CTQ 要因の特定に関連したグループワーク） 立場は違えどゴールは同じ！～CTQ 要因はどう決まる？体験して知る真の目的～
15:55 - 16:00	講評・総括

4. 募集人数

30 名程度

募集人数を超えた場合は、応募者選考を行いますので予めご了承下さい（先着順ではありません）。

なお、本事業の目的が「特に臨床研究中核病院に所属する者以外の人材育成を主眼において本邦全体のレベルアップを図ること」であることから、臨床研究中核病院以外のアカデミア、医療機関等にご所属の方を優先させていただきます。

5. 申込方法

お申し込み前に再度「2.受講資格等」のご確認をお願いいたします。

以下の URL（REDCap）より必要事項を入力の上、お申込みください。

申込フォーム： <http://osku.jp/e0043>

（右の QR コードからもアクセス可）

申込締切： 2026 年 10 月 9 日（金）17 時



- ※ 申込フォームに入力したメールアドレス宛に申込内容が自動送信されます。
受信できない場合は、メールアドレスが間違っているか、お申込み手続きが正しく完了していない場合がありますので、再度申込み手続きをお願いいたします。
- ※ 選考結果は合否にかかわらず、10 月中旬頃にご本人様宛にメールにて通知いたします。

6. 研修費用

無料

ただし、以下の費用は各自でご負担ください。

- ・会場までの交通費、宿泊費
- ・資料を準備するよう指示された場合の印刷、コピー費用等

7. 修了証

終日参加された方に「大阪大学医学部附属病院長」名にて修了証を交付いたします。

8. 問い合わせ先

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 臨床研究センター 研修事務局（担当：永易・岩崎・次田）

E-mail： osaka-u-office@dmf.med.osaka-u.ac.jp